

## 村上計氏文書(1)(2) 概要

1:文書群番号	074006
2:文書群名	村上計氏文書(1)(2)
3:出所	村上計家
4:家業・役職等	庄屋・年寄、副戸長・戸長
5:地名	摂津国川辺郡万多羅寺村／兵庫県川辺郡万多羅寺村／川辺郡御園村／川辺郡園田村御園／尼崎市御園／尼崎市御園2丁目ほか
6:行政区分	1. 幕府領・旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩(のち上野国高崎藩)松平氏領／近衛家領／兵庫県第11区／上坂部組戸長役場／園田村／尼崎市 2. 幕府領・旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩松平氏領／幕府領・下野国壬生藩松平氏領・丹波国篠山藩青山氏領／(近代以降は「1」に同じ)
7:歴史	万多羅寺村の名前は「慶長十年摂津国絵図」が初見。近世初期には幕府領、または旗本梁田氏(正勝系)知行所・下野国壬生藩(後に上野国高崎藩)松平氏領、正徳元年(1711)以降入組となり、村の大部が近衛家領、小部は幕府領または前期松平氏領・丹波国篠山藩青山氏領であった。 村高は「慶長十年摂津国絵図」に293.061石、「元禄郷帳」「天保郷帳」に301.222石とある。 「元禄14年万多羅寺村差出し帳」には家数46軒、人数237人とある。三平井組に属した。 同村と南隣の岡院と飛び地が錯綜しており、境界が定めがたく地籍編成に差し支えるという理由で明治14年(1881)12月合併して御園となつ
8:伝来	市史編集室が調査済みであった本文書群を、昭和50年に村上計氏が史料館に寄贈。
9:史料入手先	村上計氏
10:点数	149点(目録件数97件)
11:年代	延享2年(1745)～昭和38年(1963)
12:構造と内容	本文書群の大半は明治期の万多羅寺及び御園村の村政関連文書である。一部近世の村政関係文書も含まれている。 村上氏の副戸長や戸長への任命書、岡院・万多羅寺両村合併関連文書、園田村長事務引継書のほか、三平井関連文書などがある。 また、村上家の家史料として葬式帳・書信などがある。
13:関連史料	村上一氏文書、橋本力氏文書ほか
14:閲覧条件	原本
15:作成者	河野 未央、松本 望

※本目録は『古文書・近現代文書類目録集』4(『尼崎市史編集目録集』63)掲載の「村上計氏文書目録」「同文書(続)目録」に新たに差出(編著)・宛先・形態・点数・和暦(年月日)・西暦等の情報を追加しました。  
※本目録を作成するにあたり、本文書群の再整理を行いました(令和2年11月～令和3年3月)。再整理(文書整理カード採録)は、古文書再整理作業ボランティアの方々にご協力いただきました。